

助成金制度について

ドライバー教育訓練

県ト協	ドライビングアカデミーONGA(一泊二日の研修) 1名あたり47,000円(受講費・宿泊費込み)助成 予算総額 40名×47,000円=188万円 マジオドライバースクール鹿児島・南九州自動車学校・鹿屋寿自動車学校(1日研修) 1名あたり5,000円(半額助成) 自動車安全運転センター安全運転中央研修所 ドライバー研修 普通車79,500円 大型99,000円(受講費全額) 安全運転管理者 51,000円
全ト協	中部トラック総合研修センター・埼玉県トラック総合教育センター 自動車安全運転センター安全運転中央研修所・クレフィール湖東 ドライビングアカデミーONGA(二泊三日の研修)・ドライビングアカデミー北海道 受講費全額助成,上記研修一泊二日の研修 一律10,000円助成

睡眠時無呼吸症候群診断

全ト協、県ト協	スクリーニング検査(1次・2次) 1名あたり 全ト協2,500円 県ト協1,500円 計4,000円(県ト協のみ上限50名まで)
県ト協 (1泊2日以上精密検査)	1名当り10,000円 1事業者あたり原則2名まで。

低公害車普及促進

国土交通省	CNGトラック・ハイブリッドトラック・使用過程車のCNGへの改造が対象 CNGトラック・ハイブリッドトラックは、通常車両価格との差額の2分の1 使用過程車のCNGへの改造は、改造費の3分の1
鹿児島市	CNGトラック・ハイブリッドトラックを購入し、登録の本拠地が鹿児島市 県ト協助成金の2分の1 上限100,000円
全ト協、県ト協	CNGトラック・ハイブリッドトラック・使用過程車のCNGへの改造が対象 CNGトラック 最大積載量2トンクラス:全ト協 164,000円 県ト協 163,000円 最大積載量4トンクラス:全ト協 534,000円 県ト協 220,000円 ハイブリッドトラック 最大積載量2トンクラス:全ト協 123,000円 県ト協 122,000円 最大積載量4トンクラス:全ト協 344,000円 県ト協 180,000円 使用過程車のCNGへの改造 最大積載量2トンクラス:全ト協 100,000円 県ト協 100,000円 1事業者5台まで助成 (6台以上は5台分で按分)

EMS・ドライブレコーダー	全ト協:1台あたり 10,000円(1事業者5台まで)
衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進	全ト協:1台あたり 55,000円
安全装置導入促進	全ト協:1台あたり 10,000円(1事業者5台まで)
蓄熱マット等	県ト協:蓄熱式仮眠マット等1枚につき5,000円助成 (1事業者あたり普通車の30%以内、全体の予定数500枚)
適性診断受診料	県ト協:一般診断料2,200円のうち1,700円助成 保有車両数の1.2倍の人員まで
運転記録証明書証明料	県ト協:証明書代700円のうち500円助成 保有車両数の1.2倍の人員まで
運行管理者一般講習受講費	県ト協:受講者1名当り受講費3,000円のうち2,000円助成
整備管理者研修	県ト協:テキストの無料配布
中小企業大学校受講料	県ト協:受講費の3分の1 全ト協:受講費の3分の1
近代化基金融資利子補給	県ト協:一般融資 上限1,500万円 利子補給 0.8%/排出基準適合車への代替 上限2,000万円 利子補給1.2%

協会から情報提供

かごしまトラック情報(毎月発送) 陸運と安全衛生(毎月発送) 広報とらっく「全日本トラック協会発行」(月2回発送)
 その他鹿児島県トラック協会から送付される資料他 インターネットでの情報提供(会員ネットワークシステム)

最近、行政機関等に類似した名称で、情報誌等が会員事業者に送付され、購読料を請求してくる場合があります。
 そのような情報誌等は当協会とは一切関係ありませんので、事業者の判断で購読して下さい。協会から無償で提供されるものは上記のものです。
 その他、支部関係の案内等があります。